

「第48回春日井まつり」に中部大学と共同出展しました

令和6年10月19日（土）・20日（日）、春日井市役所庁舎及びその周辺で開催された「第48回春日井まつり」に、「命を守る水害意識向上プロジェクト」として、中部大学都市建設工学科の武田研究室と共同出展しました。

当協会は、伊勢湾台風A | 語り部やVRによる浸水疑似体験、ペットボトルを使った竜巻や雲をつくる実験、「大雨にソナエルマグネット」の配布を行いました。A | 語り部はニュースで見た方もいらっしゃる、「最も被害の多かった地域は?」「どんなことが大変でしたか?」などの質問をされ、子供から大人まで多くの方に体験して頂きました。また、子供たちはペットボトル実験にも集まり、持って帰りたいとの声があるほど人気でした。

武田研究室では、都市浸水模型を展示しており、街で災害が起きるとどうなるのかや子供などから寄せられた質問に、学生が解りやすく説明していました。

今後も地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取組を進めてまいります。



武田研究室